



Toshimi Hitora

人羅 俊実

株式会社FLOSFIA
代表取締役社長

【会社所在地】〒615-8245 京都市西京区御陵大原1番36号

【事業紹介】 画期的な新材料「コランダム構造酸化ガリウム」を用いた超低損失・低コストなパワー半導体の事業化と独自成膜技術「ミストドライ®法」の応用展開



「どう生き、どう死ぬか」の 自問自答から、起業を決意！

若かりし日々の生死を感じる日々がきっかけです。学生時代はバイオの研究を通じ、メカとしての生命を探求しました。真逆の方向から生きることを決めて新卒入社で選んだ老人ホームでは、生死の境を数多く目の当たりにし、人生の先輩たちの背中に刺激を受ました。起業領域として半導体の分野を選んだのは、偶然です。京大が偶然にも見出した奇跡の半導体に出会い、事業化を推進しています！

【PROFILE】

1975年生まれ
奈良先端科学技術大学院大学 バイオサイエンス研究科修士課程修了
2005年 ALGAN株式会社代表取締役社長
2012年 株式会社FLOSFIA(当時はROCA株式会社)代表取締役社長(現任)

【創業年】 2011年

半導体領域のリアルアントレプレナー。2011年創業のFLOSFIAでは、急成長が期待される産業領域である「電動化」・「自動化」・「IoT」において、「小型」・「低損失」のキーとなるパワー半導体の開発に注力。誰も注目していなかった新材料を用いて、世界トップデータを実現するなど事業を牽引している。

【座右の銘】 無一物中無尽蔵

会社の特徴

材料分野から世界を変える！ ～京大発ベンチャーが産業革命を起こす～

京大発ベンチャーとして電力変換器の技術革新にチャレンジしています。新材料「酸化ガリウム」をパワー半導体に活用し、機器の小型化や電気ロスの低減に貢献します。特に「動く」ことの技術革新が求められている領域、例えば、電気自動車やロボットの領域において、材料技術・ものづくり分野から、技術革新に貢献します！

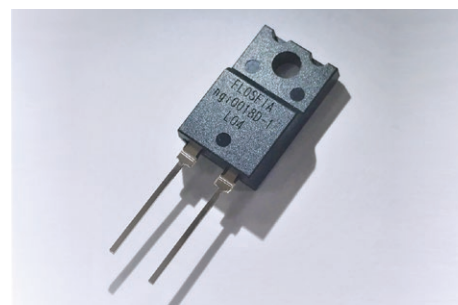
事業・サービスの強み

パワー半導体は電気自動車の新三種の神器！ 技術革新が求められている

FLOSFIAでは、世界に先駆けてα-Ga₂O₃を用いた「GaO®デバイス」を開発し、従来比最大9割の電力損失低減に成功しました。現在、最初の商品であるダイオードの量産準備中で、特許出願数は300件を超えています。ロボットの駆動回路や電気自動車をはじめ、エアコンや冷蔵庫などの白物家電、太陽電池のパワーコンディショナなど、さまざまな電力変換器への搭載目指しています。



▲J-startup企業に認定！



▲FLOSFIAのGaO®パワー半導体